

## 埼玉県立神川げんきプラザの新型コロナウイルス感染防止対策

埼玉県立神川げんきプラザでは、新型コロナウイルス感染防止対策について、5月8日(月)より5類感染症に移行することから、感染防止対策を下記のように変更いたします。

※本感染防止対策は、令和5年5月8日(月)～とします。

※下記の感染防止対策は、新型コロナウイルス感染防止・衛生管理の最新情報によって変更を行う場合があります。

### 1 基本的な感染防止対策について

- 引き続き、施設内での三密を回避するためのインフォメーションを行います
- マスクの着用については、利用団体や個人で判断を行ってください
- 本館玄関、トイレ、食堂、体育館玄関に設置している手指消毒液は、当面の間は継続して設置します
- 本館玄関、講堂、体育館玄関に設置している自動検温器は、当面の間は継続して設置します
- 講堂、食堂に設置している二酸化炭素濃度計は、当面の間は継続して設置します

### 2 受入事業について

- 新型コロナウイルス感染防止のガイドラインを含む同意書は廃止し、新たな感染防止対策について利用団体へ周知します
- 利用団体の体調確認は、各団体に任せ、施設側では管理しません
- 宿泊室の定員は、通常時の定員とし、宿泊団体の利用者数に応じた部屋割りとなります
- 施設の受け入れ人数に余裕がない場合、予備部屋は確保しないこととします  
※必要であれば、団体で部屋割りを行う際に予備部屋を確保してください
- 退所時の部屋清掃は行ってください  
※コロナ禍では、宿泊室の清掃を取りやめていました

### 3 主催事業について

- 職員、ボランティアスタッフは、事業前に抗原検査は実施しません  
※体調に不安がある場合には実施します
- 野外炊事での、使い捨て手袋の着用は、必須とはしません
- 子ども向け事業においては、実施1週間前からの体調確認を、引き続き実施します
- 親子向け事業、大人向け事業においては、事前の体調確認の提出は不要となります
- 主催事業受付時の検温は、継続して行います
- 宿泊事業場合、1日2回(朝・夕方)の体調確認は、継続して行います
- 活動に応じて、手洗い、うがい、手指消毒を行ってまいります

#### 4 食堂について

- 座席を通常時と同様の4人掛けとし、パーテーションの使用・撤去は、各団体の判断にお任せします
- 食堂食は、基本的にビュッフェ形式で提供し、使い捨て手袋等の提供はしません  
※利用人数が少ない場合には、おぼんにおかずを用意して、提供する場合があります